

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●リバティア일랜드が断然人気に応じて桜花賞勝利

4月9日(日)に行われた桜花賞(G I)では、阪神ジュベナイルフィリーズ(G I)を勝って昨年のJRA賞最優秀2歳牝馬に輝き、ここでは単勝オッズ1.6倍の1番人気に支持されたリバティア일랜드(牝3歳/栗東・中内田充正厩舎)が優勝しました。2歳女王による桜花賞勝利は史上11頭目のこと。また鞍上の川田将雅騎手は史上6人目となる桜花賞連覇を達成しました。

### ●武豊騎手がJRA通算2万4000回騎乗を達成

4月8日(土)の3回中山5日・第11レースとして行われたニュージラントトロフィー(G II)でシーウィザードに騎乗した武豊騎手(栗東・フリー)は、史上初となるJRA通算2万4000回騎乗を達成しました。

### ●金子光希騎手がJRA障害通算1000回騎乗を達成

4月9日(日)の1回福島2日・第4レースでナリノモンターニュに騎乗した金子光希騎手(美浦・フリー)は、史上18人目、現役では9人目となるJRA障害通算1000回騎乗を達成しました。

### ●小林美駒騎手がJRA初勝利をあげる

4月9日(日)の1回福島2日・第5レースではアジャカタカが1着となり、同馬に騎乗した小林美駒騎手(美浦・鈴木伸尋厩舎)はJRA初勝利(39戦目)をあげました。

### ●緒方努調教師がJRA初勝利をあげる

4月9日(日)の1回福島2日・第1レースではタマモマスラオが1着となり、同馬を管理する緒方努調教師(栗東)は、JRA初勝利をあげました。3月11日(土)の初出走から数えて、延べ15頭目での初勝利となります。

### ●ウインキートの競走馬登録抹消

2021年目黒記念(G II)の勝ち馬ウインキートス(牝6歳/美浦・宗像義忠厩舎/JRA通算26戦5勝)は、2月22日(水)付で競走馬登録を抹消されました。今後は北海道新冠町のコスモヴェーフาร์มで繁殖馬となる予定です。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●重賞初挑戦のアメリカ産馬ペルアアがマリーンC(船橋)を圧勝

マリーンC(Jpn III、4月12日、船橋、1600<sup>米</sup>)は、2番手から直線入口で抜け出した単勝1.5倍で断然人気のペルアア(岩田望来騎手、牝4歳、父アメリカンファラオ)が、2番人気のレディバグを5馬身引き離して圧勝。ナンヨーアイボリーが更に4馬身遅れの3着に入り、逃げた3番人気のチェイスザドリームは5着に後退しています。

### ●スプリングC(水沢)はミニアチュール【各地の主要3歳重賞】

スプリングC(4月2日、水沢、1600<sup>米</sup>)は、先手を取ったミニアチュール(牝、父ラプリーデイ)が後続に1馬身1/4差を付け、単勝1.4倍の圧倒的支持に応じて重賞3連勝を達成しました。

### ●リュウノユキナらが出走、4月19日の東京スプリント(大井)

東京スプリント(Jpn III、4月19日、大井、1200<sup>米</sup>)は、サウジアラビア遠征帰りの国内では堅実なリュウノユキナが中心、以下オーロラテソーロ、スマートダンディー、アティード、ケイアイドリまでが争覇圏内と考えられます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1クイーンエリザベスS〜イギリスのドバイオーナーが制す

現地4月8日にオーストラリア・ニューサウスウェールズ州のランドウィック競馬場で行われたG1クイーンエリザベスS(3歳上、芝2000<sup>米</sup>)は、イギリスのドバイオーナー(騎5歳、父ブライドオブドバイ)が中団から差して優勝。日本から参戦したユニコーンライオンは逃げて3.73馬身差の5着でした。勝ったドバイオーナーは一昨年のG1英チャンピオンSで2着。その後は少し伸び悩みましたが、今回のオーストラリア遠征における初戦となった3月の前走ランヴェットS(芝2000<sup>米</sup>)でG1初制覇を果たしていました。W.ハガス調教師とT.マーカンド騎手は2020年、21年に連覇したアディブに続く、このレース3勝目です。

### ●G1サンタアニタダービー〜大井のマンダリンヒーローは2着

アメリカ・カリフォルニア州のサンタアニタパーク競馬場で4月8日に行われたG1サンタアニタダービー(3歳、ダート1800<sup>米</sup>)は、R.ヴァスケス騎手を背にしたブラクティカルムープ(牡3歳、父ブラクティカルジョーク、T.ヤクティーン厩舎)が地方競馬所属馬では初となるアメリカでの出走を果たしたマンダリンヒーロー(大井・藤田輝信厩舎)の追い上げをハナ差しのいで優勝しました。ブラクティカルムープはこれで昨年12月のG2ロスアラミトスフューチュリティ(ダート1700<sup>米</sup>)、今年3月のG2サンフェリペS(ダート1700<sup>米</sup>)に続く重賞3連勝でG1初制覇となりました。